

# 平成26年度実施施策に係る政策評価書

別紙2

(環境省27-38)

施策名	目標8-4 環境教育・環境学習の推進					
施策の概要	国民、民間団体、事業者、地方公共団体、国等の、様々な主体による環境教育・環境保全活動を通して、学校、家庭、地域等において生涯にわたる質の高い環境教育の機会を提供していくため、ESDの視点を取り入れた環境教育・環境学習に関する各種施策を総合的に推進していく。					
達成すべき目標	様々な主体を対象に、環境教育・環境保全活動への直接的・間接的な参画を促進し、これらの取組の活性化を図ることで、生涯にわたる質の高い環境教育の機会の提供を実現し、持続可能な社会づくりの担い手を育成する。					
施策の予算額・執行額等	区分	24年度	25年度	26年度	27年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	336	471	574	455
		補正予算(b)	0	0	0	0
		繰越し等(c)	0	0	0	0
		合計(a+b+c)	336	471	574	455
執行額(百万円)	279	492	503			
施策に係る内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第4次環境基本計画「第1部第2章、第2部第1章他」(平成24年4月27日閣議決定)</li> <li>・環境教育等による環境保全の取組の促進に関する法律「第3章他」(平成23年6月15日)</li> <li>・「持続可能な開発のための教育の10年」実施計画「第4章他」(平成23年6月3日改定)</li> </ul>					

測定指標	環境教育等促進法第8条に基づく各都道府県及び政令指定都市等において作成する行動計画数	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		24年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	年度	○
		-	-	-	13	18	29	増加傾向の維持	
	年度ごとの目標値	-	-	-	-	-	-	-	
	小中学生を対象とした地域性を踏まえたESD環境教育プログラムの実証数	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		24年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	○
		-	-	-	-	47	94	141	
	年度ごとの目標	-	-	-	-	47	94	-	
	環境教育推進室HPアクセス数	基準	施策の進捗状況(実績)					目標	達成
		24年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	毎年度	×
-		-	-	276,471	222,739	345,375	400,000		
年度ごとの目標	-	-	-	400,000	400,000	400,000	-		

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) 相当程度進展あり (判断根拠) 地方公共団体における行動計画策定数が増加傾向を維持していること、及び全国47都道府県において地域版のESD環境教育プログラムの策定・実証を行い、地域における人材育成及び地域のESD推進体制構築を図ったことから、目標達成に向けて取組状況の着実な進展があった。
	施策の分析	平成24年に施行された環境教育等促進法に基づき総合的に施策を展開しており、目標達成に向けて上記のような進展があった。
	次期目標等への反映の方向性	【施策・測定指標】 環境教育・環境学習に関する各種施策を総合的に実施する。特に、ESD環境教育プログラムの実証事業については、平成27年度で事業が終期を迎えるため、それまでに確実に目標を達成できるよう施策を実施する。 また、施策の効果をより適切に把握するために、国民の環境保全行動の重要性の認識や実施意向、及び学校・企業・NPO等の環境教育の実施状況に関する指標の追加を検討する。

学識経験を有する者の知見の活用	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「『国連持続可能な開発のための10年』円卓会議(平成23年2月)」</li> <li>・「環境教育等推進専門家会議」(平成23年10月～平成24年5月)を開催し、外部有識者の知見を活用した。</li> </ul>
-----------------	--

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	-
---------------------------	---

担当部局名	環境教育推進室	作成責任者名 (※記入は任意)	鈴木 義光	政策評価実施時期	平成27年6月
-------	---------	--------------------	-------	----------	---------